

事業所名

英才療育ららくろ

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

10 日

法人（事業所）理念		太陽のようにぼかぼかとあたたかく、子ども達にとって安らぎのある居心地の良い場所の提供							
支援方針		お子様たちの自由な遊びから生まれる気づきや学び、子ども同士の関わりを大切に、日々支援をさせていただいています。子どもにとってまず一番に大切なのは、安心できる居場所です。子どもの興味や関心に応じて、その好奇心や想像力を伸ばし広げていけるような関わりを大切にしています。第一に、安心できる居場所づくりによる自己肯定感や自尊感情の向上。第二に衣服や靴の脱着、排泄などの日常生活スキルの訓練機会。第三に、自由遊びを通した自主性や想像力、表現力の育み。以上の3つを支援の基本的な柱としています。							
営業時間		平日 土曜 祝日	8 時 30 分	から	20 13 時 17	0 30 0 分	まで	送迎実施の有無	(あり) なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・ららくろに通い続ける、学び続ける習慣を通して、お子様たちの続ける力、やり切る力、頑張る力を伸ばします ・作業療法士や保育士などの専門的資格を有する職員を配置し、専門的支援計画に基づく支援を実施します ・その日のスケジュールをホワイトボードに書き出ししたり絵カードを用いたりするなどして、一定の生活リズム及び通所リズムが身につくように寄り添った支援を行います 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・安心安全に配慮した、テニスコート1面分ほどの屋内運動場を完備。各種遊具を取り揃え、自由に運動して体を動かして遊ぶ機会と場所を提供します ・感覚過敏に配慮し、個別や小集団で過ごせる環境や時間を提供します 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・物の大小や長さ、重さ、時間、曜日などといった日常生活に必要な概念を、英語や運動と絡めて楽しく学びます ・ビジョントレーニングによって、視覚、聴覚、触覚などの感覚機能を刺激することで、認知能力や感覚器官と運動器官との協調性、言語機能などをバランスよく育みます ・様々な状況や場面が書かれたSSTカードを用いて、状況把握力や判断力、共感性を養います 							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・絵カードを用いて、言語的イメージと視覚的イメージとを結びつける訓練を行います ・2歳児～中学生まで、カリキュラムや自由活動において幅広い年代のお子様たちと関わることで、様々な状況及び場面に適応するコミュニケーション能力を育みます 							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・年代の幅広い複数のお子様たちと一緒に活動するカリキュラムや自由活動の中で、ルールや約束を守って楽しく活動する体験を通して、社会性を育みます ・土曜や祝日、学校の長期休暇期間中には、外出を伴うレクリエーションを定期的実施し、ららくろで身につけた社会性を実践する機会を提供します ・他のお子様たちとトラブルになった際には、職員が介入し、相談援助を行います。他人を頼る力や問題解決能力、メンタルコントロールを学びます 							
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・おおそ1～2週間に1度の頻度で、訪問もしくはオンラインの手段で保護者様と面談を行い、ご家庭や学校での困りごとに対して助言やサポートを行います ・定期的に保護者会を行い、ペアトレーニングや子育てサポートを実施します 				移行支援		定期的に学校や児童相談所などの関係機関と連携を図り、お子様たちの様子や支援方針などについて、密な情報共有に努めます	
地域支援・地域連携		学校や相談室、医療機関などの地域の関係機関と連携を図り、地域全体でお子様たちの支援を行う環境及び体制づくりに努めます				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・お子様たちの様子や支援方針に関するミーティングを毎日行っています ・保護者様やお子様たちとの関わり方について、個人面談を都度実施 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ※主に祝日や学校長期休暇期間に実施 ・調理学習、科学工作 ・外出を伴うレクリエーション（初詣、外での雪遊び、科学館や動物園、犬猫保護施設などの社会科学習、ハロウィン、クリスマス会、じゅにくろ忘年会……etc) 							